



収穫の秋を迎えました!



主な内容

- 2～3…小学生親子農業体験事業
- 4………2004北海道ホルスタイン
ナショナルショウ
- 5………j rホルスタインクラブ
- 6………各地の秋祭り♪
- 7………未来を拓く若者 27
金子雄司さん(依橋)
- 8………上半期を終えて
- 9………IDOL
丹羽峻介くん(武佐)
- 10………女性部活動など
- 11………普及の窓
～ふん尿処理の適正化と
有効活用を推進しましょう
- 12………組合動静
- 13………市町村合併講演会
- 14～ 掲示板

農業。プチ体験に子供たちの歓声

じゃが芋掘り、牧場見学、バター作りに挑戦！



小学生

親子農業体験

どうしておちちがボタボタたれてるの？ 早く搾って欲しいからだよ



初めて見るじゃがいもの実に「へえ〜」



どの家族もいっぱい収穫しました

JA青年部のPR委員会が主体となり主催する小学生親子農業体験事業が10月2日開かれ、町内の小学1〜4年生とその保護者、幼稚園の兄弟たち総勢23人を乗せた農協バスが町内を巡り、じゃがいも掘り、牧場見学、バター作りなどに挑戦し、土曜日の校外学習になる農業のプチ体験に歓声をあげておりました。

青年部の当事業は、昨年から行っており2回目。昨年、中標津小学校を対象にして農協施設を親子に見学させた内容を一新し、今回は体験に重きを置いた内容としました。

今年度は当初、東小学校で参加者を募りましたが、応募が予想外に少なく、北海道新聞社の協力を得て紙面PRを行いました。結果、9組の家族、23人の参加となりましたが、多くても農協バスに乗せきれない。少なければ、やりがいが薄いと難しいバランスです。

さて、昨年の「説明するだけでは頭に残らない」という反省から、パンフレットを作成し、持ち帰ってもらおうにしたり、子どもたちには説明を聞かせるよりも、体を使って体験・体感する方が記憶に残るとの意見より、俵橋の盟友乾農場でのムサマル掘り、佐々木牧場での牛舎見学、模型の牛による搾乳体験、同牛にポータブルバケットでの搾乳方法見学、農業農村交流施設でのバター作り、そして最後は、森林公園のバーベキューコーナーで、掘ったムサマルの塩煮に自分たちが作ったバターで収穫の秋を丸かじりし、中標津ビーフで舌鼓とほくほく美味しい、楽しい農業体験となりました。



どんどんふれ



牛に驚き、バター作りに親子で熱中



パーラー内の見学

焼肉と掘りたてのじゃがいもに手作りバターをつけ舌鼓



ペットボトルを切ります



参加者全員でポーズ



お父さん苦戦、おいしいネ、クリーム

じゃがいも掘りでは、どの家族も汗をかきながら、あつという間に区画を掘り進みました。イモは根になるのではなく茎になること。イモに実がなることなどを学びました。

牧場見学では、ちょうど集乳車が集荷にきたため、その仕事を見学し、パーラー室での乳搾りを説明。その後、模型の牛を使用して搾乳を体験。中には、じゃがいも伯爵まつりと同じだくという常連のお子さん？ もいきましたが、模型の牛のオツパイも柔らかい、気持ちいいと感想を家族に話していました。牛舎の見学では、子どもたちに驚いた牛が走り出し、それを見た参加者がまた、びつくりするなどのハプニングもありましたが、大きな牛が、実は、怖がりだということも知ることができたのではないかと思います。

交流拠点施設では、青年部のバター作り資料をもとに、女性部事務局の鈴木留美先生にバターの作り方を指導してもらい、一生懸命ペットボトルを親子で振りました。完成したバターが冷蔵庫で冷えるまでの間に、同じホイップクリームを素材に作ってもらったチョコアイスクリームを食べました。

森林公園での昼食は、さきほど作ったバターを本日、掘りたてのムサマル塩煮につけて食べ、せっかく作ったバターなので持って帰るという親子もみられました。

模型の牛を貸与してくださった土谷特殊農機具製作所さん、見学先を引き受けて下さった盟友やその他協力して下さい下さった方々、大変お世話になりました。ありがとうございます。

2004北海道ホルスタインナショナルシヨウ 久保氏が1等4席に入賞

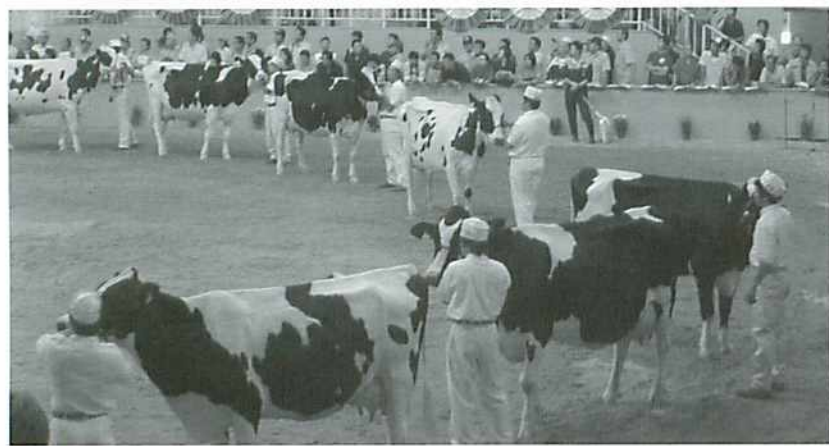
9月11日(土)～12日(日)の2日間に渡り、早来町の北海道ホルスタイン共進会場において2004北海道ホルスタインナショナルシヨウが開かれました。

台風18号の猛威により全道の一部の出品者が会場入りすることが不能となり、根室管内出品者たちも出発の朝方まで、日勝峠の通行止めに見舞われるなど、波乱含みでの出陣となりましたが無事に会場入りすることが出来ました。

さて、シヨウでは、全道・府県からの378頭の乳牛により優劣が競われ、審査員には高橋茂氏(牧家畜改良事業団 十勝種雄牛センター長)があたり、適正かつ円滑に審査が行われました。

当農協からは6戸9頭が出場し、久保剛氏の2部出品牛が1等4席の好成績を残しました。当農協の2等賞以上入賞率は33・3%という成績で幕を閉じました。出陳牛はもとより出品者もベストの状況でと挑みましたが、高い評価を得られることができず勝負の厳しさを痛感させられた今年度のシヨウでした。

5年に1度の全国共進会が来年開催されます。今年のリベンジで多くの頭数が出場権を獲得されますよう皆さん頑張っていたください。



2004北海道ホルスタインナショナルシヨウ:中標津町農協出品成績

部	生年月日	名	号	出品者	入賞結果
1	151219	センターリバー	パーク レインシー ロイ	中川 将	3等賞
2	150909	エクセルシア	サンデイ	久保 剛	1等4席
3	150804	エクセルシア	SC デザイアー	久保 剛	3等賞
3	150707	アースイースト	テンプレスト テラソン ライン フタゴ	佐々木昭雄	3等賞
8	140217	ハツピーランド	ダーハム ポリリン	福島 信博	2等7席
10	121031	アースイースト	スタービュー ジョーダン	佐々木昭雄	2等10席
11	120726	レデル	マーシャ ダーハム カズ	笠井 一路	3等賞
11	110924	アースイースト	レイシヨン ラベール	佐々木昭雄	3等賞
12	110810	オレーター	マラトーン プリンセス	川村 尊之	3等賞



各チャンピオンについて

グランド・シニアチャンピオン

エッセンス レクサス スター アポロ号

出品者 豊富町 栗城 一憲氏

インターミディエイト・チャンピオン

ベルファーム クリス アスター ダーハム号

出品者 奈井江町 北 良治氏

ジュニア・チャンピオン

グリーンフラワー ジャスト レデュツク号

出品者 江別市 高橋 栄氏





9月4日

●ソバの収穫

農協の試験圃場の一部を利用して
させてもらい、春に種を播いたソバの収穫を行いました。総会でイモ以外の農産物についても学びたい
という意見から行われたもので、鎌を使っての収穫
作業を行いました。今後、そば打ち会を計画してい
るところです。



●2004北海道ホルスタイン ナショナルショウ酪農教室

9月11日

早来町北海道ホルスタイン共進会場にて
全道酪農教室が開催されました。

中標津ジュニアホルスタインクラブからは

8人参加し、酪農教室開催前には2004北
海道ホルスタインナショナルショウを見学して
全道トップクラスの乳牛に会員たちからも歓声があ
がりました。

酪農教室ではベッツィー・ブロード女史を講師
に迎えてリードマンスクールが開かれました。リ
ードマンスクールではごく基本的なことから、よ
り実践的なリードの仕方を丁寧に説明していただき、
会員達も興味深く聞き入っていました。



Jrホルスタインクラブ9月の行事

9月25日

●秋の収穫祭

じゃがいも伯爵祭り会場にて
秋の収穫祭が行なわれ、ジャガ
イモを収穫後、農業農村交流施
設(クレエ)に移動してコロッ

ケバーガー、あんぱん、クリームパフェを作り、
秋の味覚を堪能しました。収穫作業には、前日か
らの雨の影響も少なく、非常に充実した内容とな
りました。

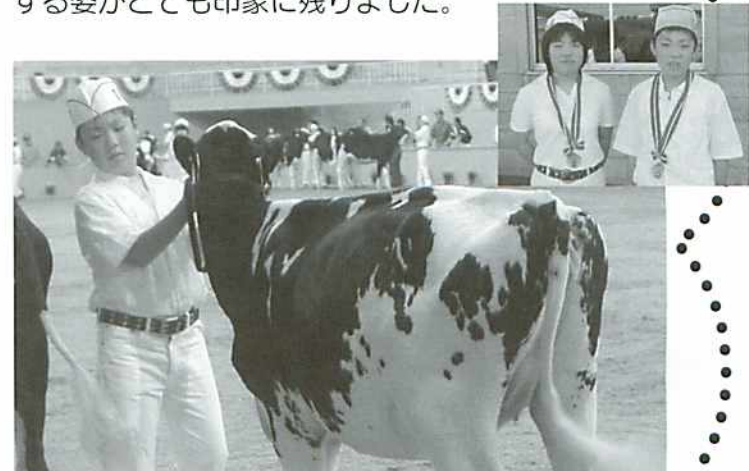


9月12日

●ナショナルショウ 第1部リードマン

ナショナルショウ第1部
ジュニアカーフクラスに川
村彩香、川村悠吾両会員が
リードマンとして参加し、
大人顔負けのリード振りに

会場からも大きな歓声が起こりました。参加期間
中は晴天に恵まれて他のジュニアの会員達と談笑
する姿がとても印象に残りました。



開陽地区・俣落地区の秋祭り

開陽地区の秋祭りは昨年同様9月の14、15日に行われました。青年部も例年通り前日、前々日からの会場設営から夜店、ステージの段取りなどに奔走しました。さて、14日夕方からの宵宮祭での演芸の夕べでは、開陽小学校生徒たちのすばらしいトランプ演奏・よさこい音頭で幕を開け、開陽出身の玉沢氏も街から駆けつけ、同じくトランプで「荒城の月」などを披露したほか、房川喜延さん熱唱の「孫」と続き、開陽シスターズによる「マツケン音頭」2連発による踊り



華やかさ満点・開陽シスターズ

開陽地区と俣落地区で秋祭りが行われました。昨年、台風により天候がふるわなかつた両地区の秋祭りですが、今年はどうだったでしょうか。



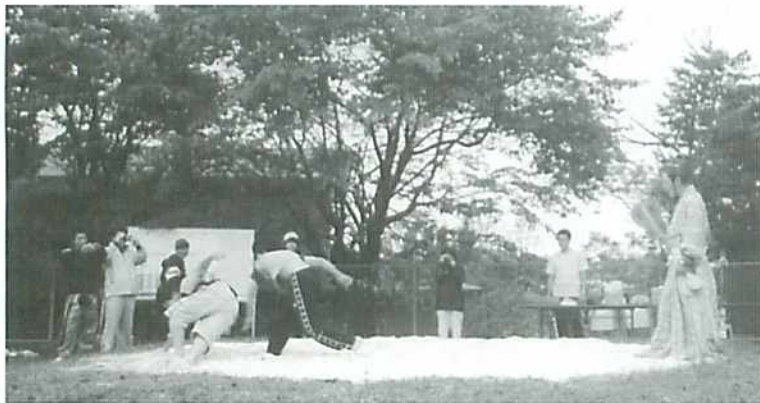
わいわいにぎやかです

と衣装に客席は悩殺され、開陽ダンディーズの踊りに舞台前で携帯電話でムービーを撮る人らが殺到。カラオケの調子が悪く大会は急ぎよ取り止めになりましたが、今年もステージのトリは山下匡大夫妻らが仲間を引き連れバンド演奏を披露し盛り上がりました。夜店では、ポリウム満点の定番のたこ焼き・お好み焼き、フレンチドックなどが提供され、TVゲームコーナーでは太鼓や射撃を興じる姿も見られました。次の日、神輿担ぎで地区を練



ゲームコーナー

地域が一体となり、笑顔が弾けた秋祭り



白熱、奉納相撲

り歩き、境内では子どもたちの腕相撲大会と抽選会。午後から開陽小学校でソフトボール大会。参加者が少なく、チームが2チームになってしまいい地区対抗にできなかったのが残念でした。チーム決めもジャンケンで勝ったチームと負けたチームで構成し、ジャンケンで勝ったチームが20対0で5回コールド勝ちとなりました。

し物では、ジュースの早飲みとカラオケ大会、ビンゴゲームに盛り上がりました。青年部の焼き鳥、ポップコーン、ホットドックも盛況。女性部のおでんも格別の味でした。本祭り午前中からの奉納相撲の行事はもちろん笠原さん。大一番の取り組みが目白押しでした。地域の祭りは地域の一体感がお祭りの雰囲気に出て面白いですよね。



イエーイ



遠藤忠義さんの熱唱

⑦
未来を拓く
若者

俵橋地区

かね こ ゆう じ
金子 雄司さん

【パーソナルデータ】

金子安一さん・ひろみさんの長男。
4人兄弟。24歳。
バリバリ彼女募集中。



牛舎とパーラーを新築、 自覚と向上心をもって営農

今月の未来を拓く若者は俵橋地区の金子雄司くんです。

昨年、中標津に戻った金子くんは俵橋のムードメーカー的存在。ここには書ききれない、いろいろな実話があるのですが、最近のヒットは地区の盆踊りのこと。みんなに乗せられ、子供用プールのひとりウォーターボーズをする羽目になったとか。

場を盛り上げようという心意気がマジメに見える性格と、シンクロナして「いいひと」さを醸しています。

趣味はバイク。高校時代は原付。大学在学中に中型自動二輪。大型自動二輪と続けざまに取得して、ビッグバイクのGSXR1000を駆っています。春には小さいバイクをと、KSRを購入。パーラーまでの通勤に使ったり、自分では車を持たない、根っ

からのバイク好きのようです。今年8月に行った根室の納沙布岬が一番遠いツーリングだったというから、ちよつと可哀相ですが、経営の中でも責任を持たされてきており、「そ



れどころではない！」ことも事実。今月初めに待望のパーラーも完成して、搾乳を開始していますのでなおさらです。

今後の抱負は、「牛舎・パーラーが完成し、その効果を発揮するとき。搾乳は、これから自分が主体となつて行う作業になる。効率よく経営するため、繁殖管理を徹底して牛を増やしたい。淘汰したい牛もいるのでちよつと時間がかかるかもしれませんが」と牛の専門家としての自覚と向上心も養ってきています。

仲秋の候 組合員・ご家族の皆様におかれましては、益々ご清栄のことと拝察申し上げます。

早いもので、今年も3カ月を残すのみとなり、月日が経つのが早いと感じている今日この頃であります。年明け早々、大雪、吹雪による施設被害、施設周辺の除・排雪など、苦勞の多い冬期間があり、さて今年の夏はどうなるのやら? と思い迎えた春耕期は、例年とほぼ同様の時期に、順調にスタートが切れました。

豊穰の秋を願って

6月以降の牧草収穫期も好天が続き、収量・品質も過去になく確保でき、一番乾草も多くの酪農家で数年ぶりに良質な量を収穫したとの事で粗飼料確保も万全であります。

一方、ダイコン、ブロッコリーは予想しなかった高温と小雨による品質管理に苦戦もありますが、終盤に向けて良好な価格・品質評価を期待し、鋭意生産者と努力している経過にあります。

馬鈴しょ、てん菜については、坪掘り調査を含め、収量、ライマン、糖分も過去を上回っており、豊作予想で9月27日より澱原出荷を開始しております。

生乳出荷は、累計で102・2%となっており、ほぼ計画通りに推移しておりますが、特に夏場の暑さで乳牛にとつても影響が出ており、農協としても暑熱対策として必要な対

組合長談話



代表理事組合長
高橋 勝義

応と助成措置を実施し、生乳生産の回復を願っているところです。

また、6月より実施しております乳質の取り組みは、生産者の理解と協力のもと大変なご努力により、管内はもとより全道的にも高いレベルを維持しており、ユーザーからは組織と生産者の目標達成に向けての意識の高さに注目されておりますし、一部、飲用向けに供給している生乳

についても、高品質・高成分の安定した原料であるとの高い評価を受けております。



リニューアルしたあるの店内

努力した結果に対する付加価値が見えるような仕組みへ変えていくことも必要であると、全道段階へも働きかけて参りたいと考えておりますので、引き続き取り組みをよろしくお願ひ申し上げます。

さて、市町村合併についてであります。先ず、先の町長選、町議選において、農村議員の当選と同時に新しい

顔ぶれが決まりました。

今後、来年3月最終段階へ向けてどう判断するか、農協にとりましては大事なことであります。よって現段階での組合員の意向について意向調査を実施し、羅臼町との合併についてどのようになっているかを把握するべく必要によつては、組織として結果において慎重に対応を求め、動きを取って参りたいと考えております。

農業を取り巻く環境も課題が多く、国としての農政見直しを含めた諸問題への方向付けなど年度末に向け予断を許さない分野であります。

機会あるごとに地域として主張し、時として強力な運動も必要になる状況にあり、今後、組合員の代表として対応して参る所存であります。

まずは豊穰の秋であることを願ひ、さらには事故ケガの無いよう、家族ぐるみで注意したいものです。

近々の取り組みと動きについて、報告させていただきます。

目下!日々成長中の峻介くん登場

丹羽 峻介くん

にわ りょうすけ くん
2003年9月7日生
丹羽隆司・律子夫妻の長男として
生まれる



秋らしく木の葉も赤く色づき始めた今月の人気者は、武佐地区・丹羽隆司さん宅・長男・峻介くんです。

二カ月位前までは人見知りがひどく、お母さんが近くにいないとすぐにくずっていた峻介くんですが、すっかり平気になり、逆に愛想を振りまくほど、この日もご機嫌で出迎えてくれました。

早速、峻介くんの素顔を密着取材。すると、ブルブル振動する機関車トーマスのおもちゃにびったりと顔をつけて頬ずり。掃除機の振動も大好きで、頬ずりするのだとか。最近お気に入りの遊びは、お姉ちゃんと一緒に



緒に、重ねた布団の上で、グラグラ揺らしてお船ごっこ。「海サメに食べられないように?」(落ちないように)二人で楽しんでるんだって。

ママの律子さんが言うには、最近では、散歩をしたくてたまらなく、外に出られると察知すると、テレビのスイッチを消して、ドアも自分で開けられるようになり、ドアの近くで待っているのだとか。散歩中、時には石コロを拾って口に入れてみたり、ゆつくり動く虫を指で掴んだり、何にでも興味津々、日に日に成長過程が見られるのだそう。

さて、そんな峻介くんのこれからについてママに尋ねると、「素直な子に…、そして今は、いろいろの可能性を試せる時代なので、自分のやりたいことがあるのなら挑戦して欲しいし、それを応援したい」と、答えてくれました。

峻介くん! 家族みんなの大きな愛をしっかりと受け、最大限の可能性を夢みて「峻」のごとく、けわしく高い山をも楽しんで越えられるような大人になるようがんばってね!



微妙な力加減に四苦八苦

●家族が喜ぶソーセージ作り体験

女性部フレッシュミズのソーセージ作り体験が、9月28日、中標津町畜産食品加工センターにて行われ、11人が参加しました。

昨年ストーリーリングチーズ作りに引き続き、今回は、食肉を使った手作りソーセージに挑戦しました。

12kgの食肉をミンチ状にし、それを羊の腸に、専用の機械で詰める作業を行いました。センターの職員・熊谷さんの指導のもと、注入スピードの調整と手先の動きが微妙に難しく、勢いが強すぎても腸が破裂したり、弱すぎても空気が入りバリバリの食感に仕上がらないなど、見様見真似で全員が携わりました。腸に詰める作業と平行して、ソーセージを適当な大きさに区切ってねじり、成形作業を行いました。これもまた、均等な大きさのつもりが、長くなったり、短いミニソーセージになったりと、追求すると奥が深いソーセージ作り。参加者全員で、お互いをダメだししながらも、作業は一端終了。約二時間ほどの燻煙の後、カット・水切りをして完成しました。



詰め加減が微妙で難しいです

手作りだからこそ美味しく、そして家族に喜ばれる逸品を楽しく作った一日となりました。

より住み良い社会作りのために「JA女性 かわろう かえよう宣言」を掲げて

●JA根室地区女性協議会幹部視察研修・井口五子

JA根室地区女性協議会（横田純子会長）の幹部視察研修が、9月28日～10月1日まで行われ、根室管内8農協の女性部長及び事務局など総勢13人が参加しました。



接近する台風の影響で強い風が吹いていたものの雨にはあたらず、浜名湖花博を見学しました。とても珍しい世界の花や草木が集まり、季節に合った花が会場を埋め尽くし、ただただ圧巻！ 感激の一言でした。4時間をかけて会場を歩いたものの見られない場所が沢山残ったのがとても心残りでした。

翌日は、全国農業協同組合中央会を訪れ、今年度からJA女性組織三カ年計画に掲げられている「JA女性 かわろう かえよう宣言」について、女性組織活性化対策室長・野口洋子氏と懇談を交えながら研修しました。この取り組みに向けて、何故変わる、変える必要があるのかについては、よりよいJA社会、地域社会、男女共同参画社会を進めるためには、今までと同じ視点では改善されないと言った。また、具体的な取り組み方法について「いのち・共生・自立・組織」の4つの柱を例に、解りやすくお話していただきました。

今後、私達が活気ある女性活動を進めるために、これまでの慣習にとらわれることなく、新たな視点でものごとに接するということ。また、ひとり一人が自立し自らが変わること。さらに周りも変わっていく。それぞれが心構えし、できることから一つずつ組織で取り組んで行くことが必要であるのだと研修を受けて強く感じました。

今回、管内の女性部長らと一緒したことで、日頃の活動についての情報交換・交流を図ることができ、有意義な視察研修となりました。

普及の窓

ふん尿処理の適正化と有効活用を推進しましょう!

北根室地区農業改良普及センター

11月からの「家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律」（家畜排せつ物法）の本格施行を機に、適正処理の実践はもとより、より積極的にふん尿処理について考え、有効活用を推進しましょう。

簡易で安価な施設の利用

家畜排せつ物法では家畜ふん尿の野積み、素堀による貯留が禁止となり、河川への流入などに対しても厳しい対処が予想されます。

すでに堆肥舎などの施設整備が済んでいる場合でも、圃場への一時堆積などを行う場合など適正な対処が求められます。

そこで、簡易で安価なふん尿処理



図1 シート利用ふん尿利用処理施設の構造

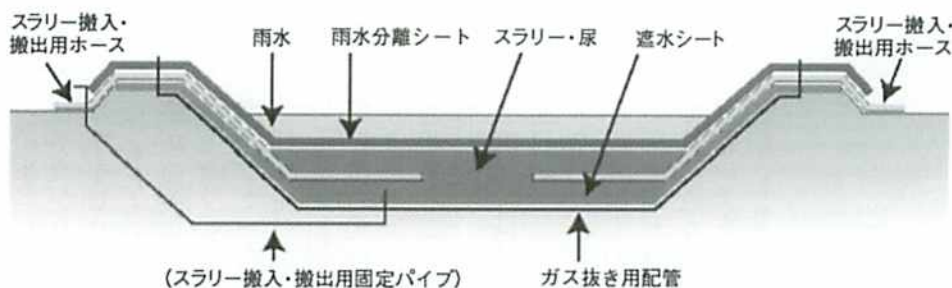
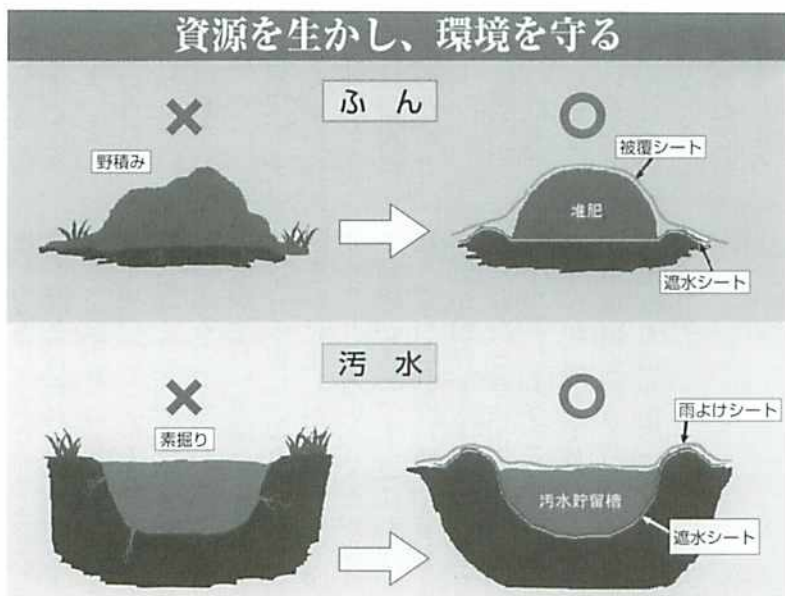


図2 シート利用スラリー・尿貯留処理施設の構造

施設として、シートを利用した施設の普及が進んでいます。シートを利用したふん尿処理施設、スラリー・尿貯留施設などがあります。
 (図1・図2)
 すでに関係機関を通じ各地の事例などの情報提供がされていますので、これらを参考にし、各農場の作業体系に合った利用方法を検討しましょう。詳しくは普及センターなど

の関係機関に問い合わせてください。
環境に優しい畜産を目指す
 今回の法規制への対応を契機に、家畜ふん尿を有効な有機物資源として適正に管理し、良質な粗飼料生産のための生産資材として位置づける必要があると考えます。
 有機物資源の利用による粗飼料品



シートなどを利用した簡易ふん尿処理施設の事例集より
 財団法人畜産環境整備機構 平成15年10月

質の向上が良質乳の生産に結びつき、最終的に所得の向上につながります。
 また、家畜ふん尿の適正処理と有効利用は、畜産に対するイメージ戦略においても重要な役割を果たします。
 消費者から信頼され、支持される酪農畜産物、その地位を今後とも堅持していくことが主産地としてのブランドイメージ確立に直結すると考えます。
 今回の法規制を逆境とせず、好機ととらえ、新たな前進の一步を踏み出しましょう。

9月の組合動静

- 1日(水)… 野球全道大会～2日
- 2日(木)…
- 3日(金)…
- 4日(土)… Jrホルスタインクラブそば収穫
- 5日(日)… じゃがいも伯爵まつり&ふれあい広場
- 6日(月)… あるる臨時休業～7日まで
- 7日(火)… 内部審査
- 8日(水)… 巡回ドック～10日まで、あるる定休日～9日まで
- 9日(木)…
- 10日(金)… 青年部組織強化委員会、あるるリニューアルオープン
- 11日(土)… 北海道ホルスタインナショナルショウ～12日まで
- 12日(日)…
- 13日(月)…
- 14日(火)… ルーキーズカレッジニュージージーランド研修説明会
- 15日(水)… 畜舎環境調査～17日まで
- 16日(木)… 青年部PR委員会、APEX利用組合会議、乳牛改良同志会役員会、女性部中間監査、第2回女性部三役会議
- 17日(金)…
- 18日(土)…
- 19日(日)…
- 20日(月)… 敬老の日(祝)
- 21日(火)… 女性部第2回役員会、青年部役員会
- 22日(水)…
- 23日(木)… 秋分の日(祝)、結婚対策協議会秋期交流会～26日
- 24日(金)…
- 25日(土)… Jrホルスタインクラブいも掘り
- 26日(日)…
- 27日(月)… 融資協議
- 28日(火)… 交通安全パトライト運動～30日まで
女性部フレッシュミズソーセージ作り
- 29日(水)…
- 30日(木)…

「クレエまつり」の開催ご案内

JA中標津食品加工交流部会は、10月16日(土) 11時から、農業農村交流施設・クレエで、「クレエまつり」を開催します。

初開催の今回は、施設の見学開放、農業者同士、農業者と市街地住民との食を通じた情報の交換、交流を目的として行われるもので、ミニ喫茶のほか、アイスクリームの加工体験が行われます。

販売品目は、ハンバーガー、コロッケバーガー、グラタン、じゃがピザ、菓子パン、マドレーヌ、クッキーなど。

アイスクリームの加工体験は、一回目・11時30分から、二回目・13時から(いずれも先着12人)販売品目については、数に限りがありますので、是非早めに足を運んでみて下さい。詳細は、組織広報係まで電話2-3721。



架空請求による詐欺(サギ)・恐喝などにご注意下さい

先日、組合員向けに送信されたフアックスでもありましたが、詐欺による被害が出ています。

世間を騒がし、あれだけ注意を喚起しても依然無くならないのが、「おれおれ詐欺」に見られるようなカタリの手口です。しかも、どんどん巧妙で2重3重のワナで手の込んだものになっていくので、何を信じて良いのやらという状況にもなっています。

という私も、おれおれでは無いのですが、インターネットオークションで落札した商品が届かないという状況にあります。被害額が少ないので、どうしようかな? というところですが、犯罪者は、インターネット上でこのような詐欺を働く計画で、少額の詐欺にあつて放置している人が多数いたとすると、二件の詐欺行為の被害者が日本各地にいて、すごい金額の被害額に膨らんでいることもありえます。犯人も最初からそれを狙っているのかもしれないし、狡猾であるとしてもいいかもしれません。

また、携帯電話のメールにも料金回収のメールが入っていたこともあります。約2万円程度の金額で法に訴えるとの語句も書かれていました。もちろん、いわれないものなので無視して過ごしました。さらに、家にはハガキで電子使用料

の請求というものが家族宛に届き、妻は不安がり、父・母は激怒しすぐにハガキをビリビリに裂いてしまいました。もちろん、払う必要のないものですが、連絡先の電話番号が書かれていたと言ふことなので、試しに電話を公衆電話からかけて見たかった。口座番号の名義は全くの架空が多いですが、相手の電話番号まで書かれていたら追いつめられる可能性がありますので、このような場合は警察に通報することが善良な市民の務めと思います。

町内ではほかに、〇〇組の者だが、期日までに百二十万円をこの口座に入金しないと家に火を付けるぞという内容のものが届き、困っているなどの例も聞かれています。この件については詐欺を通り越して恐喝と言えると思いますが、払わないと決めたとしても、本当に焼かれたらどうしよう

という心的不安が残ると思います。不況と言われる時代。さまざまに詐欺・恐喝が、今後も形を変えて、貴方を狙ってくるかもしれません。しかし、何でも疑ってかかると本当だった時に困るのでやっかいです。おれおれ詐欺が一斉に全国に広まったとき、私は自分の親に「おれおれ」と言つて電話をかけました。絶対にお金を無心することはないのでそのような電話や請求があつても支払わないで! 払うならおれの口座に入れてくれと! 気が動転するような事態を突きつけられたときに正常な判断ができなくなつてしまうことはあるかも知れませんが、離れて暮らす家族と普段から連絡を取り合つていれば被害の可能性も最小限になるのではないのでしょうか。

住民ひとり一人の役割とは

10月1日午後7時30分からウエディングプラザ寿宴で「市町村合併が目指すもの」〜地方分権と基礎自治体の役割〜とした講演会が、中標津町企画財政課の主催で行われました。

講演者は道庁商工観光部長、北海道町村会常務理事などを歴任し現在北海道学園大学法学部の非常勤講師などを行っている川村喜芳氏。

講演内容は、合併は目的ではなく将来のまちづくりに向けた手段であることと認識し、どのような街づくり

をしていくか？ 近隣地域における住民ひとり一人の役割を考え、行動に移していくことが求められるなどといったもの。

道州政など国からの権

限が移譲されれば、道から市町村への権限移譲が求められ、政策を開発し、法律を自治的に解釈し条例を制定、運用し、時には国とも訴訟で争うような能力も市町村に求められる。このためには行政の効率化が必須であり、スリム化を図ることも必要となる。

住民と行政が協働していくことが地方分権時代の力となる。市町村が行政サービスの水準を将来に渡って高められるよう、住民が行政職員ひとり一人との連帯感を感じてもらえるようなサービスを行っていく

なければ、自ら汗を流す住民が出てこない。行政情報は住民のものとして、公開できるものは公開を原則とする。白老町。合併をしてもしなくても今後は、厳しい時代になるのは必至。このためにも住民が行政に依存しているだけではダメで、前述のように住民が市の業務を行政パートナーなどのボランティアに委託し、20年で市職員を半減させたという実例もある。行政と住民との信頼感と連帯感がなければ、住民も行政職員ともに意識を高めて行かなくては、将来に向けての街づくりが立ちいかないところに来てている。

講演後に参加者より飛び地合併についてどう考えるか。また、成功例があれば紹介して欲しい。合併に対する住民投票についてはどう考えるか。という質問が出されました。

飛び地合併については、好ましくない。事例はあるが「一緒にやっついでいこう」と誘いをかけていき、数年で飛び地を解消するように努めていく必要がある。合併の住民投票については、合併は関係者、関連する人（住民）が議論を尽くす必要がある。しかし、誤解や無知に基づく判断が一番困るので、いろいろなことが適正に紹介されたところで、アンケート方式の調査でも行うことが良いのではないだろうか。先月、組合員各位に対する羅臼と

の町村合併に関する意向調査を、農協で行わせていただきました。

9月のクイズアンケートの回答と一緒に編集局に送られてきた意見は、以下の3つでした。

▼以下の理由から合併に反対する。

①なぜ合併しなければならないのか議論がなされていない。②行政主導で民意が反映されていない。③当町のメリットがもされていない。④町民の意志、意識に合併気運がなく、行政も住民の負託がないところで合併に向けて議事が進んでいる。※開拓90年。安易に中標津町の名を亡くして良いものか？（開陽地区・Tさん）

▼合併は反対です。羅臼は羅臼。中標津は中標津です。合併によって中標津町が良くなることは絶対にあり得ません。（中標津地区・Tさん）

▼羅臼と合併することによって中標津町民に利点はあるのでしょうか？（中標津地区・Sさん）。9月の巻末クイズ締切日までに今回意見を下さった3人は共に女性で、合併によるメリットを気にしています。

今回の講師を務めた川村氏が言うように合併で変わるのではなく、行政職員のサービス向上と、そこに信頼感と連帯感を持つ住民らによる行政参加意識が街を変えるのかも知れません。

中標津町・羅臼町合併の問題



市町村合併が目指すもの
講師 川村喜芳氏



秋期交流会で 求められる男性に

町後継者対策協議会が主催する中標津町秋期交流会が9月23日から行われ、当農協と計根別農協からは各4人の青年男性が参加しました。

この交流会の前段、参加男性は道外出身女性の組合員に講師となつてもらい、農村男性が女性に嫁いでもらうために必要とされる大切な意識の持ち方などを学びました。

また、交流会に先立って、参加女性を対象に、道外から実際に北海道へ嫁いだ先輩3人を講師役に、農家の仕事とは？ などジョークを交えてながら本音で農業と向き合うための方法を伝え、後輩の参加者に農村生活を楽しむための気持ちの持ち方などを紹介しました。

交流会では町内での乗馬や自然塾での体験型農作業（イモ掘りやトウモロコシもぎ）が参加女性の心を奮わせました。女性の参加が十九人と圧倒的に多いということで、当青年部内で話題をさらっておりましたが、カップリングで2組がその後も連絡を取り合っているという情報が青年部で聞かれていますので是非とも頑張っていただきたいと思えます。



講師となった花川さん、萩原さん、杉本さん(左より)

第4回 酪対会長杯 パークゴルフ大会

第4回酪対会長杯パークゴルフ大会が10月1日、道立ゆめの森公園で開かれ、酪対会員とその家族ら約40人が青空のもと一同に会しまさしくスポーツの秋にふさわしい大会となりました。

競技に先立ち、主催者を代表して高橋会長が挨拶の後、藤井弘美審判長のルール説明を合図に各コースへと向かい、3コース全27ホールのトーナルスコアで競われました。田代さんと沖さんがホールインワ

ン賞に輝くなど晴れやかな天気のもと、交流を深め合う秋の大会となりました。



ホールインワン賞の田代富子さん(左から2番目)

ネズミの顔形をした 伯爵じゃがいも

9月の収穫前に行った坪掘りで見え、町農林課職員中川氏より編集局へ持ち込まれました。これはワセシロ(伯爵いも)で大きさは見ての通り小さいですが、そこがまたチューチュー鳴きそうな感じですが。

今年暑い夏となり、いもが暑い時期にグングンと成長するため、全体的



に大きくなりすぎず、このように成長したものが見つかったのでは。

農協有バキュームの タンク架装が終わりまし

農協有自走式バキュームカーのタンク架装がこのほど終わりました。秋のふん尿散布時期に間に合うようにと作業を進めていたもので、今春から夏にかけては、代車で対応していたもの。ポンプも替えてありますので、尿溜からの汲み取り作業効率も向上しております。▼利用申込については営農部経営企画課基盤整備係へ2-3480まで。



活用をお願いします

JAの家庭雑誌 **家の光** お申し込み受付中

創刊80周年を記念して、12月号から誌面を刷新
より美しく、より読みやすく、より使いやすく、A4判とより大きく

読み物の充実

- 家族のかたち
- 立松和平の元氣探訪
- JA女性組織「かわろう、かえよう」
- ぶらり旅気分 など

いま知りたいすぐ役立つ記事、わくわくし元氣が出る記事が増大
家庭園芸/土と作物のサイエンス/緑の便利帳/
畑から4分クッキング/ハンドメイド/こんな介護

12月号付録
「家の光家計簿」

普通月号	定価	600円
付録号(11-4-5-7-9月号)		880円
家計簿付き12月号		980円

「お料理カレンダー」

タイトル、内容は変更することもあります。

健康診断を受診しましょう

9月9日～11日まで厚生連の巡回ドックが来組しました。昨年と比較して組合員さんとその家族の受診は若干多くなりましたが、それでも53人との実績。30歳以上の組合員・家族の方々を合わせると500人ほどになると思われますので10分の1を下回る受診となります。

30歳以上の就労者には職場で定期検診が義務付けられております。

「病気が見つけれられるからイヤだ」という方も中にいらっしやいましたが、そのための検診です。組合員の方々の中にはいよいよ調子が悪くなつてから病院で診てもらったら即入院。このように病気が発覚した時に全部見てもらおうという待ちの姿勢ではなく、積極的な健康診断、健康管理をお願いします。巡回ドックは終了しましたが、人間ドック（外来ドック）申込は順次受け付けております。病院の込み具合状況により希望日時を取れないこともあります。経営企画課組織広報係へ2―3721まで。

畜舎環境調査で満点が13件

畜舎環境整備が15日から17日の間で行われました。昨年までの75項目から、時代の対応にあつた重点項目を精査し、60項目へと進化。新しい牛舎で搾乳している酪農家は元々新しい牛舎だからキレイではありますが、「新しい牛舎だからこそ汚さないように



する。パーラー内の壁についた糞も、すぐに洗い流さないと取りにくくなる。こすりすぎて壁が剥がれてきている」とは協和地区の高橋敏行氏夫人の矢末子さん。

採点者たちも途中から、あら探しのようになってきたのですが、不可が無く満点となりました。

編集雑記

▼収穫の秋！ 今月の行事はハロウィン。「ハロウィンハロウィン」って言うけど、どんなイベントか知らないよ」という人も結構いるのではないのでしょうか。

ハロウィン (Halloween) はキリスト教の「※万聖節」 (All Saint's Day) の前夜に、お

ばけなどの仮装をした子どもたちが「Trick or Treat? (いたずらされたくなきゃお菓子をちょうだい!)」というセリフを言つて、近所の家を回るお祭りです。カボチャの身をくり抜いた飾り付けのためのランタン(ちょうちん)は有名で、アメリカなどでは盛んな行事ですね。数年前に第2俣落の弾正原正さんの玄関で見かけましたが、今年も飾られるのでしょうか。

ということで、今月の表紙タイトルは、俣橋の乾洋氏寄贈のおもちやカボチャをキャンバスに、技巧派職員に彫刻刀で彫り物作業をしてもらいました。

カボチャを調べてみると種類がたくさんありまして、大別すると西洋カボチャ、東洋カボチャ、ペポカボチャに分けられるそうです。おもちやかぼちゃは小型鑑賞用カ

ボチャの総称。販売種子もいろいろなかぼちゃの種が混ざっています。欧風料理に欠かせない存在のズッキーニはペポカボチャの一種です。



※万聖節(ばんせいせつ)は西方教会の固定祝日で11月1日に当たる。「死者の日」は翌日の11月2日。10月31日をハロウィン(Halloween)と言つのは、万聖節の旧称「All Hallows' Eve(前夜祭)であることからのことば。



◆10月の行事予定

- 1日(金)…食品加工交流部会衛生研修会、酪対会長杯パークゴルフ大会
- 2日(土)…青年部小学生親子農業体験事業
- 3日(日)…
- 4日(月)…
- 5日(火)…大阪天王寺校ファームステイ～7日まで、熟年会秋期研修旅行～8日まで
- 6日(水)…女性部スポーツ交流会、ルーキーズカレッジ、
- 7日(木)…中標津小学校農場見学
- 8日(金)…青年部HP活用セミナー～9日まで
- 9日(土)…あるる創業祭～11日まで
- 10日(日)…
- 11日(月)…
- 12日(火)…
- 13日(水)…ルーキーズカレッジ、根室地区青年部連絡協議会移動役員会
- 14日(木)…1日皆貯金～15日まで
- 15日(金)…
- 16日(土)…クレエまつり
- 17日(日)…
- 18日(月)…酪農ヘルパー利用組合役員会
- 19日(火)…酪農実習生交流会
- 20日(水)…ルーキーズカレッジ
- 21日(木)…
- 22日(金)…23日(土)…
- 24日(日)…
- 25日(月)…第1回管理購買委員会、青年部ミニサッカー大会、JA根室地区フレッシュミズ研修会～26日まで
- 26日(火)…第4回営農委員会
- 27日(水)…第3回生産委員会
- 28日(木)…新採用職員筆記試験、JA根室地区女性部研修会、ルーキーズカレッジ
- 29日(金)…第6回理事会
- 30日(土)…
- 31日(日)…

タイムスリップ ギャラリー

10

VOL.1



6月号で紹介した、約20年前の農場航空写真について、額縁装丁された状態で注文を受け付けておりますが、10月中旬からの農協エントランスギャラリーにて展示しておりますので、事務所へお立ち寄りの際はご覧になって下さい。



20年も経てば、街は本当に変わってしまうものですね。

◆今月の問題◆

編集雑誌でも触れましたが、表紙の「べ」の文字を掘ったカボチャの品種は何と言うでしょうか。べ○○○。カボチャの扁平している格好が何か似ていることから付けられたというのがヒントです。

さて、この懲役と罰金についてですが、懲役は3月以下となっておりますが、罰金は幾ら以下となっているのでしょうかというのが問題でした。

正解は④の5万円。正解者はおりませんでした。違反の場合、切符を切る形となるため、実際、軽微なものは、ほとんどが7千円の罰金となる見通しです。また、11月からは路肩に急停車する車が急増しそうなのでなれるまで前車の挙動に注意しなくてはなりませんね。

Q クイズ 先月号の回答

Q クイズ先月号の回答

平成11年の道路交通法改正の内容は、○無線通話装置を手で保持して通話のために使用すること。○画像表示用草地に表示された画像を注視することについて、禁止規定が設けられるとともに、本規定に違反し、道路における交通の危険を生じさせた場合に限って～懲役、罰金ということでしたが、11月1日より更に強化され、交通の危険を生じさせなくても利用した場合、現行犯でバンバン取り締まれることとなっております。

◆応募要領◆ 同アンケート用紙または、紙に答えなどをご記入の上、事務所備え付けの応募箱または、FAXにて経営企画課までご応募ください。